



国際 Newsletter



東京都立国際高等学校 学校通信
令和元年 7月 17日発行 No. 2

1学期を終えるにあたって

5月から元号が平成から令和に切り替わった1学期、入学式や対面式、遠足、生徒総会、体育祭、スピーチコンテスト等、学校行事が盛りだくさんでした。各学年で目指すことは異なりますが、夏休み以降の生活を充実させるためにも、この時期は1学期の振り返りをするのが大事です。

スピーチコンテスト 2019

6月11日(火)に今年度のスピーチコンテストが行われました。学年が上がるにつれて、スピーチの内容ややり方が上達していることがよく分かりました。挑戦した参加者の勇気と努力に拍手を送ります！

<各学年・部門の優勝者のスピーチ内容を紹介>

「偏向報道によって作られるステレオタイプ」
「テストの成績なんて気にするな」
「忘れられない瞬間」
「作り笑顔について」

(1、2年生即興スピーチ題)

「SNSは友情を深めるか」
「社会で変えたいこと」



国際交流デー

6月8日(土)の国際交流デーには、東京学芸大学、東京外国語大学、電気通信大学の留学生18人を招き、アイスブレイク、私は誰でしょう?ゲーム、各国の文化紹介、オリンピック・パラリンピックに関するプレゼンやディスカッション、ジャパニーズ・スタイル部による演奏など、多彩な交流活動を行いました。



特に、留学生たちが笑顔で、たくさん話している光景が印象的でした。企画・準備・運営を行った国際交流文化委員の皆さん、お疲れ様でした！
次回の国交デーも楽しみにしています！

学校の様子など

- ◆ 20名が留学から無事帰国しました！そして、11名がこの夏から留学します。
- ◆ 英語の授業などでお世話になったJET(外国語指導助手)の2名が帰国(アメリカ、カナダ)します。8月に新しく2名のJETが着任します。
- ◆ 東京都教育委員会の「自主学習支援事業」により、今年度も6月からチューターの先生が来校しています。(小論文、数学、8月から漢文も)
- ◆ 東京グローバル10の取組の1つであるオンライン英会話、今年度は111名が登録し、実施中です。

お知らせ

★学校閉庁日について

今年度から、「働き方改革」の一環で、全ての都立高校で年間5日間の学校閉庁日を設けることになりました。本校の夏季休業中の閉庁日は次の3日間です。

8月13日(火)～8月15日(木)

御理解・御協力をお願いします。

※緊急時の連絡先は、別途お知らせします。

今後の予定

夏休みも、行事が盛りだくさん！

- ESCA (English Summer Camp) : 1年生宿泊行事
7/20(土)～7/22(月) 群馬県嬬恋高原にて
- 部活動夏季合宿

男子・女子サッカー	7/29(月)～8/1(木)	長野県菅平高原
男子・女子バスケボール	7/30(火)～8/2(金)	長野県黒沢高原
ウインドアンサンブル	8/3(土)～8/6(火)	山梨県河口湖
野球	8/8(木)～8/12(月)	大島
チアリーディング	8/11(日)～8/14(水)	江東区夢の島
テニス	8/12(月)～8/15(木)	山梨県道志村
- オーストラリア研修 : 1、2年生 20名が参加
8/17(土)～8/28(水) 姉妹校 North Sydney Boys High School
- 夏季講習
7/22(月)～8/30(金)の期間中、5教科を中心に60講座開講
- 図書館
開館日 : 7/22～26, 30, 31, 8/1, 2, 6, 19～21, 26～30
スタンプラリー : 7/24, 25, 8/26, 27
- 次世代リーダー育成道場(東京都教育委員会留学支援授業)
8期生入校式 7/15(月・祝) 27名出席予定
6期生Bコース修了式 7/21(日) 11名出席予定

★この他、桜陽祭準備が本格化、連携校の京都市立日吉ヶ丘高校との交流予定有り。

部活動

6月はインターハイ予選、3年生の引退試合の時期

- テニス部 : 東京都高等学校テニス選手権大会(5月)
- 女子サッカー部 : 東京都女子サッカーリーグ(6月)
- 女子バレーボール部 : 東京都高校総体兼全国高校総体(6月)
- バドミントン部 : 東京都高校総体兼全国高校総体(6月)
- チアリーディング部 : 第21回関東選手権大会(6月)
- 野球部 : 第101回全国高校野球選手権大会東東京大会(7月)
- アーチェリー部 : 国体強化選手に決定！

16年振りに勝利した野球部監督にインタビュー！(7/11)

7/10(木)明大球場にて、国際高校 11-3 農産高校

Q. 勝因は何か？

A. 全員が勝ち取った勝利である。ベンチも含め皆よく動けていた。2点取られてまずい雰囲気になった時、エースの投手に「一人で作るな。」と伝えた。その後立て直すことができた。

Q. ここまでどのように指導してきたのか？

A. 勝ちたいという願望だけでは勝てない、勝つために何をすべきか、を考えるよう指導してきた。リードしているからいいのではない、練習の成果を出せ、と伝えた後、最後の6点をとれたことは大きい。



編集後記

記事の材料集めに苦勞するかと思っていたところ、様々な行事や活躍が目白押しで、全てを載せきれず、発行回数を増やす必要があるかも、と思う今日この頃。それだけ国際生の学校生活が充実し、活躍している証ですね。国際生もそれぞれ悩みや不安など様々な思いを抱えて毎日を過ごしているのでしょうけれど、何よりも健康管理に気を付けて(熱中症や夏バテに注意して)充実した夏休みを過ごしてください。(た)